

平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 初穂商事株式会社

コード番号 7425 URL <http://www.hatsuho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 斎藤 悟

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 森 隆司

TEL 052-222-1066

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	12,818	△4.1	228	△33.3	274	△30.8	160	△26.7
26年12月期第3四半期	13,363	13.1	343	40.2	395	40.3	218	51.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	19.58	—
26年12月期第3四半期	26.71	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	11,037	5,348	48.5
26年12月期	11,990	5,241	43.7

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 5,348百万円 26年12月期 5,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,880	△1.1	369	△19.8	432	△18.5	253	△16.8	30.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	8,701,656 株	26年12月期	8,701,656 株
27年12月期3Q	511,621 株	26年12月期	509,219 株
27年12月期3Q	8,191,577 株	26年12月期3Q	8,192,887 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、原油価格の下落や雇用情勢の改善から、企業収益は総じて改善傾向にあり、緩やかな回復基調で推移致しました。日本国外においては、欧州債務危機の再燃や中国経済の急激な減速の影響といった不確定要素が、今後の日本経済にマイナスの影響を及ぼすリスクがあります。

建設業界におきましては、消費税増税の反動で落ち込んでいた住宅建設に持ち直しが見られ、非住宅着工件数においても、建築需要は底堅く推移しております。一方で、夏場における天候不順や各種工事における職工不足、現場監督の人手不足といった要因により、工事に遅れが目立ちました。また、建設労働者の人手不足感は、ピーク時に比べて、ややトーンダウンしたものの、労務費は依然として高止まりしており、建設資材価格も同様に高い水準にあります。

当社におきましては、引き続きジャスト・イン・タイム・デリバリーサービスを徹底して取り組んでまいりましたが、第3四半期累計期間におきましても、当初想定よりも工事全般の進行がずれ込んだ影響により、第1四半期における相対的な需要減の影響をカバーするまでには至りませんでした。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、128億18百万円(前年同四半期比4.1%減)、営業利益2億28百万円(前年同四半期比33.3%減)、経常利益2億74百万円(前年同四半期比30.8%減)、四半期純利益1億60百万円(前年同四半期比26.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は110億37百万円となり、前事業年度末に比べて9億53百万円減少いたしました。これは主に、電子記録債権が64百万円、投資その他の資産のその他が36百万円増加した一方で、現金及び預金が2億27百万円、受取手形及び売掛金が8億31百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は56億88百万円となり、前事業年度末に比べて10億60百万円減少いたしました。これは主に、賞与引当金が50百万円、長期借入金が1億28百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が8億78百万円、短期借入金が1億50百万円、未払法人税等が1億18百万円、流動負債のその他が1億5百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は53億48百万円となり、前事業年度末に比べて1億7百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払及び四半期純利益計上の結果として利益剰余金が1億11百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月13日に公表いたしました平成27年12月期通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成27年10月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,818,422	2,590,499
受取手形及び売掛金	5,502,231	4,670,604
電子記録債権	119,623	184,079
商品	745,132	723,494
貯蔵品	4,894	5,419
その他	71,604	96,819
貸倒引当金	△13,548	△7,569
流動資産合計	9,248,360	8,263,347
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	259,883	250,263
土地	1,505,958	1,506,980
その他(純額)	79,865	74,884
有形固定資産合計	1,845,708	1,832,128
無形固定資産	11,260	10,242
投資その他の資産		
その他	957,934	994,788
貸倒引当金	△72,525	△63,284
投資その他の資産合計	885,408	931,504
固定資産合計	2,742,376	2,773,875
資産合計	11,990,737	11,037,223
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,651,439	4,772,510
短期借入金	320,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	87,780	95,860
未払法人税等	137,639	19,044
賞与引当金	49,826	100,700
その他	295,238	189,354
流動負債合計	6,541,923	5,347,468
固定負債		
長期借入金	8,370	136,675
役員退職慰労引当金	90,045	96,224
資産除去債務	23,606	23,904
その他	85,144	84,012
固定負債合計	207,166	340,816
負債合計	6,749,089	5,688,285

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,134	885,134
資本剰余金	1,316,174	1,316,174
利益剰余金	3,139,196	3,250,423
自己株式	△120,492	△121,275
株主資本合計	5,220,013	5,330,456
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,633	18,481
評価・換算差額等合計	21,633	18,481
純資産合計	5,241,647	5,348,937
負債純資産合計	11,990,737	11,037,223

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,363,957	12,818,375
売上原価	11,159,361	10,722,724
売上総利益	2,204,596	2,095,650
販売費及び一般管理費	1,861,467	1,866,788
営業利益	343,128	228,862
営業外収益		
受取利息	3,861	3,647
受取配当金	2,027	1,918
受取賃貸料	7,267	7,360
仕入割引	43,010	40,055
その他	10,896	11,298
営業外収益合計	67,063	64,280
営業外費用		
支払利息	2,922	2,344
賃貸費用	1,273	1,225
売上割引	9,869	9,567
貸倒引当金繰入額	—	5,175
その他	265	781
営業外費用合計	14,330	19,093
経常利益	395,861	274,050
特別利益		
固定資産売却益	39	238
投資有価証券売却益	7,211	—
特別利益合計	7,250	238
特別損失		
固定資産売却損	615	—
固定資産除却損	372	1,540
特別損失合計	988	1,540
税引前四半期純利益	402,124	272,748
法人税、住民税及び事業税	190,572	120,400
法人税等調整額	△7,268	△8,033
法人税等合計	183,303	112,367
四半期純利益	218,820	160,381

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。